

安城市スポーツ振興計画の概要

基本計画	推進項目	具体的内容	今後の取り組み
<p>1 「マイスポーツ運動」の推進</p>	<p>市民一人一人が自発的にスポーツをする機会を広げるとともに、競技場やテレビでスポーツを観戦したり、スポーツを教えたり、ボランティアとしてスポーツ大会の運営を支えたりするなど、様々な方法で生涯にわたってスポーツに親しむ「マイスポーツ運動」の輪を広げる環境づくりを推進します。</p> <p>【平成26年度目標値】 市民地域スポーツ交流会参加者数 6,500人 21年度実績 (4,143人)</p>	<p>(1) 市民が参加しやすいスポーツ行事とスポーツを通じた健康づくり行事の開催 (2) スポーツをみる機会の提供 (3) スポーツボランティアの普及と活動機会の提供 (4) 生涯学習、健康づくり、スポーツ分野の連携 (5) 「マイスポーツ賞」の創設</p> <p>・市民地域スポーツ交流会の充実 ・市民総参加型スポーツ行事(スポーツチャレンジデー)の開催 ・スポーツ観戦推進事業の充実 ・スポーツ大会運営を各種ボランティア団体に協力依頼 ・公民館講座、高齢者教室などでの健康づくりやニュースポーツの紹介と指導者派遣</p> <p>【平成26年度目標値】 スポーツチャレンジデー参加者数 10,000人 21年度実績 (未実施)</p>	<p>《市民地域スポーツ交流大会》 中学校区での交流会開催種目にニュースポーツを取り入れ、初心者など参加者の拡大を進めます。 《スポーツチャレンジデー》 「おはよう!ふれあいラジオ体操デー」を参加率を競うスポーツチャレンジデーとして開催できるよう、地域に働きかけます。</p>
<p>2 競技スポーツの振興</p>	<p>スポーツを行う市民の意欲を高めるため、市や県、国の代表として活躍する選手やジュニア選手の育成支援、表彰、激励制度の充実に努めます。</p> <p>【平成26年度目標値】 激励金支給者数 個人120人、団体15団体 21年度実績 (個人114人、団体17団体)</p>	<p>(1) ジュニア選手育成事業の推進支援 (2) スポーツ表彰制度の拡充 (3) 激励金制度のPRと充実</p> <p>・ジュニア選手育成事業の推進支援 ・スポーツ表彰制度の拡充 ・激励金制度のPRと充実</p> <p>【平成26年度目標値】 優秀選手表彰者数 個人40人、団体15団体 21年度実績 (個人52人、団体18団体)</p>	<p>《ジュニア選手育成事業》 技術指導会に加え、ジュニア選手に必要なスポーツ科学・医科学の研修などを取り入れられるよう、体育協会加盟団体や中小学校体育連盟安城支所などと検討します。</p>
<p>3 指導者の養成と研修</p>	<p>スポーツグループの運営方法、スポーツ傷害の予防やスポーツ科学・医科学などの知識を積極的に取り入れるための講習会を通じて、現在活動している指導者の資質向上を支援するとともに、新たな指導者の養成に努めます。</p> <p>【平成26年度目標値】 市公認スポーツ指導者資格取得者数 100人 21年度実績 (19人:試行)</p>	<p>(1) 指導者資格付与制度の創設と活動機会の提供 (2) 指導者の資質向上のための研修会の充実と支援 (3) 学校運動部活動への外部指導者の活用</p> <p>・スポーツ指導者制度の普及促進 ・スポーツ指導者資格取得後の活動機会の提供 ・スポーツ科学・医科学など最新情報の研修会の充実 ・学校運動部活動への外部指導者の活用</p>	<p>《安城市公認スポーツ指導者制度》 平成22年度より要綱を定め、所定の講習会(8科目)修了者を公認スポーツ指導者として認定しています。地域で活動する指導者の参加を促し、資格取得者拡大と指導力の向上を図ります。</p>
<p>4 スポーツ団体の育成と相互理解</p>	<p>地域で活動するスポーツ団体の相互理解と連携を図り、会員の相互交流などにより地域社会の絆を深め、より多様なスポーツニーズに応えられる組織として総合型地域スポーツクラブを視野に入れた地域の組織づくりを町内会や体育指導委員とともに支援します。</p> <p>【平成26年度目標値】 総合型地域スポーツクラブ数 2クラブ 21年度実績 (1クラブ)</p>	<p>(1) 総合型地域スポーツクラブの育成に向けた支援 (2) 健康づくりとスポーツ分野の自主グループの育成 (3) 市体育協会の自主運営支援 (4) スポーツ団体の相互理解と情報交換の場の自主的設置への支援</p> <p>・育成モデル地区の募集と指定 ・スポーツ教室など参加者の自主グループ化への移行支援 ・市体育協会事業の新たな展開への支援 ・スポーツ団体の相互理解と情報交換の場の自主的設置への支援</p>	<p>《総合型地域スポーツクラブ》 平成20年度、東山中学校区に市内初の総合型地域スポーツクラブとして「ANJOほく部みんスポクラブ」が誕生しました。平成26年度までに2つ目のクラブ創設を目指し、各地での説明会やモデル地区の指定を行うなど地域の関係者と協議を進めます。</p>
<p>5 スポーツ施設の効率的利用と整備充実</p>	<p>公共スポーツ施設、学校スポーツ施設の効率的利用の促進を進めるとともに、企業スポーツ施設、商業スポーツ施設の利用についても市民のニーズに応えられるよう情報交換を図り、相互利用を進めます。 また、地域スポーツの活動拠点となる学校スポーツ施設の充実や日常生活圏でのスポーツ施設などの計画的な整備の実現に努めます。</p> <p>【平成26年度目標値】 公共スポーツ施設利用者数(年間) 1,400,000人 21年度実績 (1,172,424人)</p>	<p>(1) 公共スポーツ施設(福祉、生涯学習施設などを含む)の利用制度の再検討 (2) 中央の拠点となる公共スポーツ施設の機能充実 (3) 地域スポーツの活動拠点としての学校スポーツ施設の整備充実と利用促進 (4) 日常生活圏のスポーツ施設の整備と充実 (5) 企業スポーツ施設の市民への開放促進 (6) 商業スポーツ施設と公共スポーツ施設の連携</p> <p>・施設利用申込み方法の再検討 ・公式競技が可能な器具、設備の充実(総合運動公園内施設) ・駐車場の確保と乗り合わせの推奨(総合運動公園) ・快適なスポーツ環境(照度・安全対策など)の整備(学校) ・学校施設の開放日や利用種目の拡大 ・多目的に利用できるスポーツ広場の整備(日常生活圏) ・企業スポーツ施設の市民への開放促進 ・商業スポーツ施設による生涯スポーツの推進</p>	<p>《中央の拠点施設》 ルール改正に伴う器具・設備の更新に対応できるよう努めます。スポーツ施設利用者に乗り合わせを推奨し、環境対策と連携したキャンペーンを実施します。 《学校スポーツ施設》 屋外夜間照明設備の改修を進めます。 《日常生活圏のスポーツ施設》 多目的なグラウンドの整備の必要性や整備方法、候補地などを検討します。</p>
<p>6 計画の評価と推進体制の整備</p>	<p>着実な計画の実現のため、計画の評価を行いながら推進体制を整備します。</p>	<p>(1) 計画の評価と再検討 (2) 推進体制の整備</p> <p>・計画の評価と再検討 ・推進体制の整備</p>	<p>スポーツ振興審議会において、計画の進捗状況、評価を行います。</p>